



平成30年7月6日
水道局・下水道局

IWA世界会議通信（第2号）

今回は、IWA世界会議のテーマをお知らせします！

2018年東京会議の主要テーマ

『サステナビリティ（持続可能性）』と『レジリエンス（強靱性）』

（世界の水環境とIWA世界会議）

- ・ 国連の発表によると、世界の約21億人が衛生的な水が供給されておらず、世界の10人に4人が、水不足の影響を受けています。
- ・ 例えば、南アフリカのケープタウンでは、水不足の影響により、一人1日上限50L（※）の規制を実施しています。 ※1.5分のシャワー、1分の皿洗い、トイレ3回で達する量
- ・ IWA世界会議は、こうした世界各国が抱える水問題への対応を共有、議論する機会です。（「Shaping Our Water Future（水の未来を創る）」が会議のキャッチコピー）
- ・ なお、本会議は、2年に1度開催される、水分野では世界最大規模の国際会議・展示会で、日本初開催となります。

（サステナビリティとレジリエンス）

- ・ 東京で開催されるIWA世界会議の主要テーマは「サステナビリティ」と「レジリエンス」。このテーマは、世界のどの都市も取り組む必要のある共通テーマです。
- ・ リスク（災害、気候変動、社会変化など）を事前に予防する強さ、リスクが生じた際のしなやかな回復を実現する対策が、「レジリエンス」です。
- ・ 幅広いリスクに対し長期的な視点から対応することで、「サステナビリティ」な上下水道システムの維持が可能となります。
- ・ 東京都水道局・下水道局では、施設の耐震化、再生可能エネルギーの活用による環境負荷低減等に努めてきましたが、これまで試行錯誤しつつ蓄積してきた知見・経験等を、この会議で積極的に発信し、世界の水問題解決に貢献していきます。

（イメージ）

上下水道システムにおける強靱性（レジリエンス）の重要性
（災害、気候変動、社会状況の変化など様々なリスクに対応）

将来にわたる持続可能（サステイナブル）な上下水道システムを支える優れた技術やノウハウ

IWA世界会議・展示会を通じて発信

世界の水問題解決に貢献

【水道局から】

「多摩川水源森林隊」の取組が内閣総理大臣賞を受賞！

4月27日の「第12回 みどりの式典」で天皇皇后両陛下や内閣総理大臣がご出席される中、東京都水道局の多摩川水源森林隊が『緑化推進運動功労者』として内閣総理大臣表彰を受賞しました。



出典：首相官邸ホームページ



平成14年に設立した「多摩川水源森林隊」は、水道局の水源である多摩川上流域の手入れが行き届かない民有の人工林を、水源地にふさわしい緑豊かな森林へと再生するための森づくりを行っています。メンバーはボランティアで、現在、関東近県にお住まいの約1,200名の方にボランティア隊員として登録いただいております、年間150回程度の活動を行っています。



また、水道局では、多摩川上流域の森林が持つ機能（水源かん養機能、土砂流出防止機能、水質浄化機能等）のより一層の向上を図り、安定した河川流量の確保と小河内ダムを保全するため、120年以上にわたり水道水源林を計画的に整備しています。

これにより、小河内ダムの堆砂率（堆砂量／総貯水容量）が運用から60年以上経った現在でも**3%台**と、良好な状態を保っています。

安全でおいしい高品質な水の安定供給のため、森林を守っています！

※詳細は「水道水源林 みんなでつくる豊かな水源の森」をご覧ください。

【下水道局から】

合流式下水道の改善技術である水面制御装置について、ドイツ・シュタインハート社との共同研究に関する覚書が締結されました！

下水道局、東京都下水道サービス株式会社及び日本工営株式会社の3者が、合流式下水道を改善するために開発した特許技術である「水面制御装置」について、欧州でのライセンス契約を締結しているシュタインハート（Steinhardt）社との間で、共同研究に関する覚書を締結しました。

共同研究では、欧州での普及拡大を目的に、ドイツ国内の産学官（シュタインハート社、ミュンスター大学、ヘッセン州タウヌスシュタイン市）が連携して、本装置の現地における効果検証等を実施します。

なお、下水道局を含めた開発3者は、この共同研究に対して技術支援を行っていきます。

覚書締結式



（写真左から）

ヘッセン州 貿易・投資公社 ライナー・ウォルドシュミット 局長
日本工営株式会社 高野 登 代表取締役会長
東京都下水道サービス株式会社 渡辺 志津男 社長
東京都下水道局 神山 守 技監
シュタインハート有限公司 ヨーグ・シュタインハート 社長

ヘッセン州 貿易・投資公社 ホームページ掲載写真

締結日：平成30年5月17日（木曜日）

場 所：ドイツ ミュンヘン I F A T*会場 ヘッセン州政府ブース

署名者：（日本）下水道局、東京都下水道サービス(株)、日本工営(株)

：（ドイツ）シュタインハート社、ヘッセン州貿易・投資公社《立会人》

※IFAT(Internationale Fachmesse für Abwassertechnik)

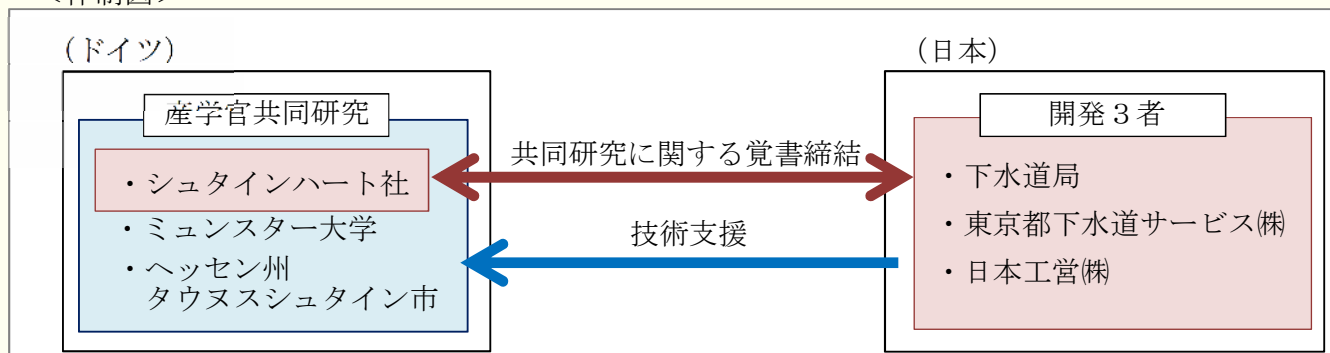
国際上下水処理・廃棄物処理・再資源化技術専門見本市

開催期間：平成30年5月14日から同月18日まで

出展者数：58か国 3,305社 来場者数：160か国 約142,000人

共同研究の内容及び体制

ドイツ国内に設置済の水面制御装置によるごみの除去率等の実証データ取得と評価等
＜体制図＞



◎ IWA世界会議メディア受付開始しました！ ◎

取材者証申請の締切日：2018年9月9日

取材者証申請は、現在、IWAのホームページにて受付中です。

[HTTP://WORLDWATERCONGRESS.ORG/MEDIA-REGISTRATION/](http://worldwatercongress.org/media-registration/)

○必要書類○

申請書書式（ホームページからダウンロード可能）

記者証（ナショナル・プレスカード）又は編集長からの出向命令書

取材申請の指針はこちらをご一読下さい

(http://worldwatercongress.org/wp-content/uploads/2018/04/Guidelines-for-media-accreditation_2018.pdf)

取材者証（メディアパス）は、会議期間中に会場にて受け取りとなります。

なお、会議用の取材者証受け取りの際、以下の書類が必要です：

- 会議主催者からの確認証
- ナショナル・プレスカード；又は顔写真付の身分証明書及び出版社、編集長又は報道ディレクターの署名と IWA 世界会議及び展示会における役割が記載された公式の出向命令書

☆詳しくお知りになりたい方は、IWAホームページをご確認ください。

また、受付の詳細については、後日ご案内いたします。

スケジュール					
9/16 (日)	9/17 (月)	9/18 (火)	9/19 (水)	9/20 (木)	9/21 (金)
	会議(基調講演、分科会など)				テクニカル・ツアー
	展示会(ビジネス・フォーラムを含む)				
開会式				閉会式	
ウェルカムレセプション		カルチャー・ナイト		ガラ・イブニング	

問い合わせ先

水道局総務部総務課

小澤・小林 03 (5320) 6320 内線 48-111

下水道局総務部広報サービス課

坂井・坂口 03 (5320) 6515 内線 51-050